

## ビジュアルSLAMモバイル3Dスキャナー

### ビジュアルSLAM XVS

Stonex社製SLAM XVSは、カメラで撮影した画像を元に自己位置を推定しながら、同時に周辺の地図を作成して3Dモデルを作成します。ターゲットを自動で認識することで距離の測定が可能となります。ライダーSLAMに比べ高精度でデータを取得でき、高解像度のモデルを取得できます。

SLAM XVSは小型で軽量（740g）です。GPSは不要で、IMUを内蔵し手振れなどのドリフティングを最小化しています。SLAM XVSは室内外のスキャン、測量、文化財、大型の構造物や工業製品の計測に最適で短時間で計測できます。計測距離は0.4～40m、相対精度は3mm@1mと高精度で3Dモデルを作成できます。取得したデータは「XVSクラウド」サーバーに送り処理され、短時間で3Dモデルと点群データを自動で取得できます。または自前のPCでも処理可能です。



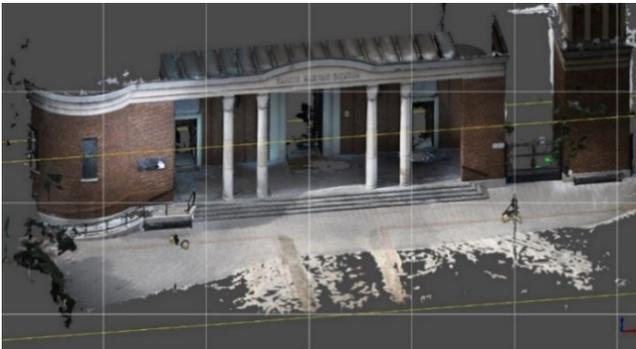
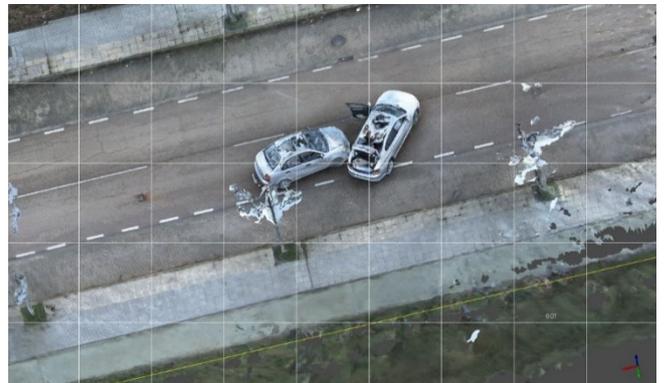
ビジュアルSLAM XVS



## 計測の事例



計測風景



XVS 3Dスキャナー計測距離	0.4m~40m	RGBカメラ解像度	2448x2048 px
相対精度	3mm@1m*	RGBカメラFOV	89°
vSLAMカメラ解像度	640x480 px	RGBカメラフレームレート	10 fps
vSLAMカメラFOV	65°	供給電圧と消費電力	5V(USB経由), 4W
vSLAMカメラフレームレート	25 fps	重量と大きさ(長さ×径)	740g, 151mm x 120 mm
通信と電源	USB-C 3.0	使用環境	0° C ~ +40° C

\*使用環境により変わり、記載の相対精度を確約しておりません。

仕様は予告なく変更になる場合があります。

・本書の全部または一部を個人で使用する他は、著作権者である当社の承諾を得ずに複写、複製、転載することを禁じます。  
 ・本書の内容は2024年11月時点での構成であり、将来予告なしに変更することがあります。  
 ・その他、本書に記載されている会社名・製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

・実際の運用には、別途SafeceProの導入、解析クラウドサブスクリプション契約、データアップロード用にDropBox等の契約が必要になります。

お問合せ先



株式会社 アイ・ビー・エス

〒214-0035 神奈川県川崎市多摩区长沢4-27-3  
クレール長沢202

TEL 044-872-8430 FAX 044-872-8431

URL <https://www.ibs-web.co.jp>